



第64回国民体育大会バスケットボール競技会



開催場所：新潟市東総合スポーツセンター
 試合区分：少年男子 1回戦
 開催期日：2009年10月2日（金）
 開始時間：13:30

GAME No. 1002F3

主審：山崎 仁士
 副審：茂泉 圭治

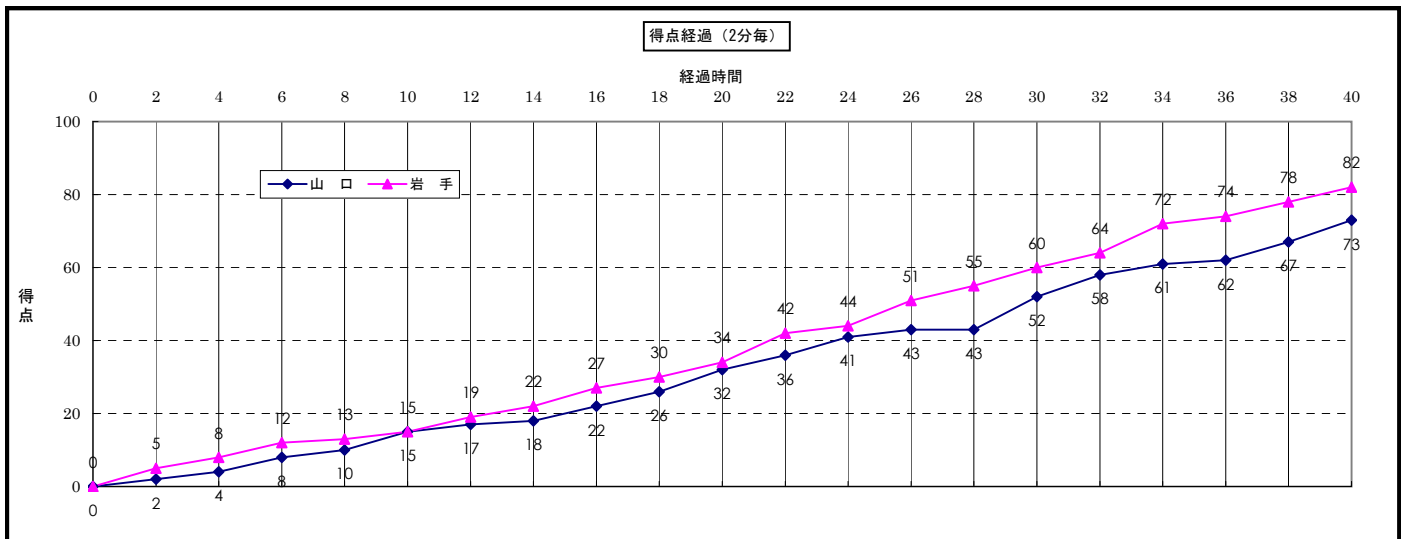
Team A	●		○	Team B
山 口		73		岩 手
		15 -1st- 15 17 -2nd- 19 20 -3rd- 26 21 -4th- 22		

TEAM A		山 口					
No.	S	選手名	PTS	3P	2P	FT	F
4	*	清水 翔平	6	1	1	1	3
5		有田 拓矢	-	-	-	-	-
6	*	木原 大輔	11	2	2	1	4
7	*	村田 悟志	6	1	0	3	5
8	*	松田 堯之	20	0	8	4	3
9		明石 良	0	0	0	0	0
10	*	三戸 陽紀	16	2	5	0	3
11		原田 凱人	2	0	1	0	1
12		岡村 隆行	12	2	2	2	2
13		三宅 敏彰	-	-	-	-	-
14		上村 拓馬	-	-	-	-	-
15		上田 雅也	-	-	-	-	-
Coach		中村 浩正	-	-	-	-	0
TOTAL			73	8	19	11	21

TEAM B		岩 手					
No.	S	選手名	PTS	3P	2P	FT	F
4	*	佐々木 恭	12	0	5	2	4
5	*	田中 鎧 洸	10	1	3	1	4
6	*	大森 怜	26	3	7	3	2
7	*	千葉 太博	4	0	2	0	2
8	*	澤口 誠	17	1	4	6	3
9		早川 信太郎	0	0	0	0	5
10		晴山 ケビン	8	0	3	2	3
11		似鳥 晃太	5	1	0	2	1
12		工藤 拓人	-	-	-	-	-
13		田上 翔	-	-	-	-	-
14		小田島 涼介	-	-	-	-	-
15		宮野 悠	-	-	-	-	-
Coach		室岡 茂彰	-	-	-	-	0
TOTAL			82	6	24	16	24

Timeout (経過時間)	1Q・2Q		3Q・4Q		OT1	OT2
	14:45	-	22:48	37:10		

Timeout (経過時間)	1Q・2Q		3Q・4Q		OT1	OT2
	7:13	-	-	-		



ゲームレポート

* 得点は、(Aチームの得点) - (Bチームの得点) で表記しています。

1Q山口はオールコートマンツーマン、岩手はハーフコートマンツーマンでスタート。岩手は#7千葉がゴール下で得点し、先制点を奪う。対する山口は#8松田がミドルシュートを決める。その後、両チーム一進一退の攻防を続け、開始6分で8-12とわずかに岩手がリードする。この後、両チームともミスが続き、得点を重ねることができず、残り2分半でリードしている岩手がタイムアウトをとる。流れに乗りたい岩手だったが、逆に山口が#6木原の3Pなどで勢いに乗り、15-15の同点で1Qを終える。

2Q序盤山口はシュートがリングに嫌われなかなが得点を伸ばすことができない。対する岩手は#10晴山などが着実に得点を重ね、開始5分で19-25とし再びリードを奪う。ここで山口はタイムアウトをとる。落ち着きを取り戻した山口は#7村田の3Pを皮切りに連続7得点し、26-27とする。その後は両チーム譲らず、前半は32-34の岩手リードで折り返す。

3Q開始直後山口は#10三戸がオフェンスリバウンドから得点し、同点に追いつく。しかし、岩手は#6大森の3P、#4佐々木のバスケットカウントなどで得点し開始2分で34-42とする。主導権を握りたい岩手はディフェンスを2-3ゾーンに変える。ここで山口はタイムアウトをとる。山口はオフェンスリバウンドに積極的に飛び込み、岩手を苦しめるが大事なところでフリースローを外してしまいなかなか追いつけない。結局52-60の岩手リードで3Qを終える。

4Q岩手はディフェンスをハーフコートマンツーマンに戻す。序盤山口は#10三戸、#4清水が3Pを決めるなど59-64と5点差までその差を縮める。しかし、岩手は#10晴山などが得点し開始4分で61-72とリードを広げる。山口は終盤#12岡村、#6木原の連続3Pで意地を見せるが、73-82で岩手が勝利を収めた。

記載責任者	森山 勇也	(所属)	新潟県バスケットボール協会
-------	-------	------	---------------